

エンレイソウの不思議（6月6日下見話題提） 春日順雄

「道立自然公園野幌森林公園の植物（調査報告書）2013年～2017年」をみて、今さら聞けない変な疑問

エンレイソウの標本の採取記録がないのは何故かな

「札幌の植物～目録と分布表」原松次編著にはエンレイソウなし

◆エンレイソウ	Trillium apetalon Makino
★アオミノエンレイソウ	Trillium apetalon f. apetalon
★クロミノエンレイソウ	Trillium apetalon f. atropurpureocarpum Makino
★トイシノエンレイソウ	Trillium apetalon f. album J. Ssamej
クロミとアカミがある	
★アカミノエンレイソウ	Trillium apetalon f. rubrocarpum (J Samej.)Yonek

今さら、「エンレイソウって」の話

1, エンレイソウの品種をひとまとめにエンレイソウを語っていると解釈すると納得

＜学名は「北海道維管束植物目録」による＞

アオミノエンレイソウ、クロミノエンレイソウ、トイシノエンレイソウ、アカミノエンレイソウの学名には、品種の「f」が書かれている。これらは、エンレイソウの品種です。それをひとまとめにしてエンレイソウとしているのでは

2, 例えば

リンゴといえば、フジ、ツガル、ヒメカミ、オウリン、アサヒなど、沢山の品種があります。普通、それらをひっくるめて「リンゴ」といっています。

イネといえば、キララ、フックリンコ、ササニシキなど、沢山の品種があります。普通それらをひっくるめてイネといっています。

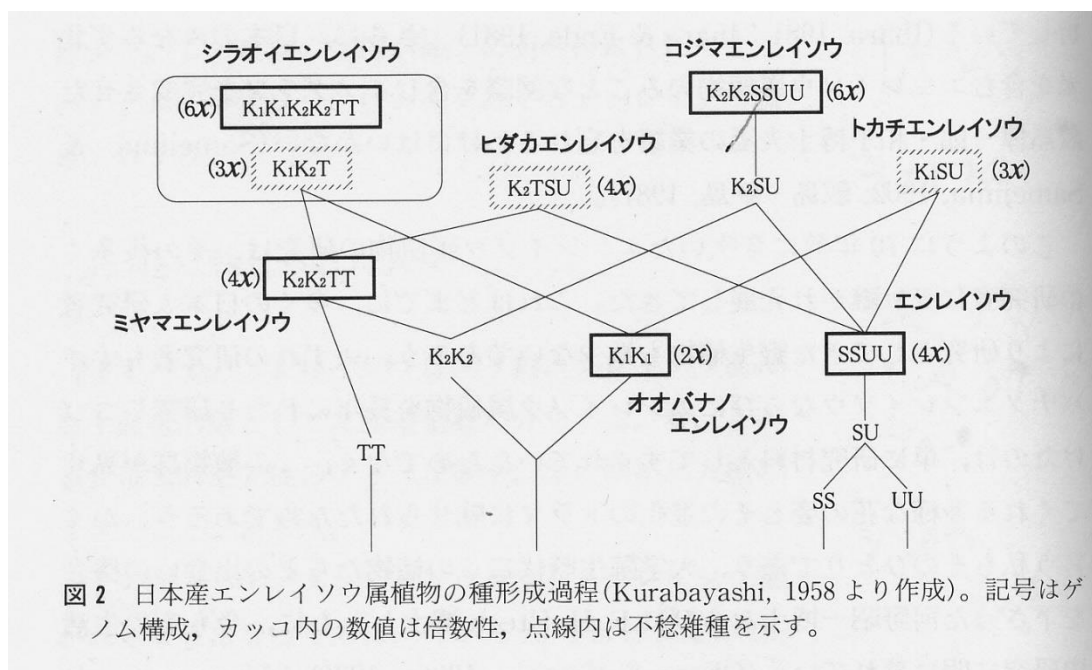
イネを語る時はイネの品種を語り。リンゴを語る時はリンゴの品種をかたる。エンレイソウも、イネやリンゴの例と同じにと考えると、採取記録のないことが理解できます。

3, オオバナノエンレイソウもミヤマエンレイソウも種です。

★オオバナノエンレイソウ Trillium camschatcense Ker Cawl var.camschatcense

★ミヤマエンレイソウ Trillium tschonoskii Maxim

エンレイソウ属は、エンレイソウ、オオバナノエンレイソウ、ミヤマエンレイソウを基本種と、これらの交雑種からなる



「花の自然史」北海道大学図書かんこうかい p 110 から引用

野幌森林公園で心に残るエンレイソウ属との出会い



2014年5月11日
「春のありがとう
観察会」四季美コ
ースであったこと
です。私は気づか
なかったが、参加
者が「変なエンレ
イソウがある。」と
いう。トイシノエ
ンレイソウであっ
た。

ガクは緑色、子房は黒っぽく、雄しべの葯の白さがくっきり、美しい花であつた。その後、この場所を通るときには、参会者もあわせて探す再会はない。



シラオイエンレイソウ 宮本健市さん撮影

シラオイエンレイソウは、2 媒体オオバナノエンレイソウと 4 媒体ミヤマエンレイソウの種間雑種です。野幌の森には素因材する条件がそりっていますから、探していますが典型的なシラオイエンレイソウにであっていません。

「シラオイエンレイソウには 3 倍体種とさらにその染色体が倍加した

複 2 倍体の 6 倍体種の 2 種が存在する。前者は不稔あるのに対し、後者は正常な減数分裂を行い種子を作る。3 倍体シラオイエンレイソウは、オオバナノエンレイソウとミヤマエンレイソウの両種が同所的に生存する場所では比較的高頻度で観察される。花の形態的特徴ならびに花の咲き方から野外でも 3 種を識別することができる。シラオイエンレイソウの場合、草丈は一般に両親より大型になるが、花の形態は両親の中間的特徴を示す。つまり、オオバナノエンレイソウと同様に大型の花弁をもつが、花弁の先端はミヤマエンレイソウのようにやや反り返り、横向きに開花シル。また、子房にはオオバナノエンレイソウのようのに紫色の斑点がみられるが、雄しべは雌しべよりも短い。「前掲書 p 110 よい引用」

野幌森林公園で標本採取記録ありです。是非とも出会いを果たしたいものです。



このヒダカエンレイソウは、野幌森林公園大沢口から少し入った十字路の近くで撮しました。ヒダカエンレイソウは、エンレイソウ 4 倍体とミヤマエンレイソウ 4 倍体の交雑種で 4 倍体です。偶数倍体ですが不稔です。